

いろいろ雑多な事が世界に勃発して、最後にならね

まだまだ世界の大戦

それは、

尊師さまの孫の孫の時代で

孫の

五代教主作 灰釉茶盌 銘「みろくの春(別名・みちのくの春)」 [金竜海土・梅松苑筆留櫻釉] **六盌のうちの一盌**

ある』(『信仰覚書』第八巻)のように。

尊師さまの『神にまかせきりに暮らしていくことができる人が、すなわち最も幸福な人で

成 24年 (2012)

題字 出口直日

1巻 第522号2号1分 大本東京本部東京宣教センターセンター長浅田秋彦 通巻発 行 〒 110-0008 東京都台東区池

TEL 03-3821-3701 (IP) 050-5510-9502 FAX 03-3821-5283

URL http://oomoto-tokyo.com E-mail tokyohonbu@oomoto.or.ir

嬉しうれしの世の中」

が実現

機関誌「おほもと」が「みろくのよ」という名称に変

祭務課主事

井い 畑ばた

太さし

出

口王仁三郎聖師

大掃除を致して、天下太平に世を治めて、万古末

艮の金神

今月の聖言

野も山 も大海原も地の底も 一度にゑらぐ五六七の大御代いなど

阿づまの光

神さまをみ杖にいただき、

「出口なお・出口王仁三郎の世界を語る」より

間をあやつるもの 进 神と人



神 の 実在.....

存在しません。 宇宙を創造された神さまは、 は八百万の信仰というくらいで、天の神さ にも神さまがご存在します。 神さまと一言で申し上げましても、 地の神さま、風の神さま、またトイレ ただ一柱しか しかし、この 日本

発生しているのではないでしょうか。

います。

もありますが、 と申し上げています。他の宗教での呼び方 表しています。 この神さまを、大本では天之御中主大神 結局は同じ神さまのことを

と言えます。 計結果があります。この数字は他国と比較 しますと大変高く、日本は珍しい国である 人口の約五十二%と半数以上いるという統 現在、日本では宗教を信じていない人が 出口王仁三郎は、

と示しましたが、それくらい大きなご存在 明しようと思えば世界五大洋の海水をイン まだ書ききれない』 クに使って一滴もないようにしたところで、 『神さまの御本体を明瞭にわかるように説

の関わりを知らず知らずに受けています。 なのです。 しかし、私たちは生まれた時から、 神と

> 決してほしい、といった、祈り、が自然と こには、助けてほしい、、救ってほしい、、解 たとき、奇跡的な体験をしたときなど、そ に陥った時とき、自然の大きな力に出合っ 例えば、 生活していく上で何らかの困難

感じ取っていると言えます。 信じない人も、全人類はやはり神の存在を そういう意味で、宗教や神を信じる人も、 とき、多くの人が体験していると思います。 自分の心と自然や何らかの力が対面した

ます。 ません。 中で、お互いが関連しながら統一されてい 二百万種以上の生物が住んでいます。その 雑微妙な統一体が出来たのは偶然ではあり 地球には現在、 地球の上に住んでいる森羅万象、複 約七十億人の人類と、

うという、 は何十年、 置いてあるとします。しかし、 にはなりません。物事は誰かが組み立てよ ここに自動車を作る部品が全部そろって 意志があってはじめて出来上が 何億年たっても、それは自動車 そのままで

げているのです。 その、意思、を私たちは「神」と申し上

ただ とき ひに 浅田秋彦

動いている音と同じだと王仁三郎は示して それが神であると王仁三郎は説きました。 の小宇宙の数は五十六億七千万の小宇宙が 私たちが見ている宇宙は小宇宙であり、 動物など万物に命を与えていますが、 いう音が聞こえますが、その音は、宇宙が ます。両手で両耳をふさぐと、ゴーッ、と あり、そのすべてをもって大宇宙と言い また人間の肉体も実は小宇宙と説いてい 神は宇宙の意志であって、 鉱物、

過程は人が考えてしているのではなく、体 えると血は止まります。その後時間が経つ が自然と剥がれてきれいに治ります。この につれてカサブタができ、最後はカサブタ が自然と行っています。 するとまず血が出て、 例えば、 手に擦り傷を作ったとします。 しばらく傷口を押さ

す。 子どもを生もうとすることはないと思いま 指数がこうで・・・・と具体的なことを考えて すが、その両親も容姿がこうでとか、知能 働いて子どもを授けられたのです。 さらに、人は両親によって生まれてきま 両親の意志よりも、さらに大きな力が

です。 意志がある、そのことに気付くことが重要 偶然に生まれてくるのではなく、 大きな

宇宙を観察することによって神の体と力と 霊魂を悟ることができると示されています。 一、天地の真象を観察して、真神の体を 大本には「三大学則」という教えがあり、 思考すべし。

> 万有の運の毫差なきを視て、 力を思考すべし 真神の

三、 活物の心を覚悟して、 思考すべし。 真神の霊魂を

植 現在 そ

物

わってくるのです。 が一番多く発揮されているかで表れ方が変 べての要素は含まれていますが、どの要素 流体は動物と分類されます。それぞれにす 三つに分けられ、 一つ目の 体 剛体は鉱物、 は、 剛体・ 柔体は植物、

され、秩序・法則をもって育まれています。 微の世界は原子です。 極大の世界は無限に広がる宇宙であり、 神は極大の世界から極微の世界まで創造 極

ものに原子が存在します。 と言われています。 一学の土の中には一億近い微生物がいる そしてそれらすべての

いう大きさです。 また水の原子は一門はの一千万分の一と

ます。 と同じように、整然と規則通りに動いてい その周りを運動する電子などから成り立っ ています。そしてその運動は大宇宙の惑星 原子は、陽子と中性子からなる原子核と、

神を認めています。 この統一的、 いるものは神である」と述べ、 も宇宙の秩序が啓示されているのに驚いた。 が備えていることを考えれば秩序を与えて て「自分が科学した結果、 アインシュタイン博士はこの運動につい 合理的な秩序をすべてのもの どんな切れ端に 科学的にも

り、動・静・解・凝・引・弛・合・分気 八力があります。 二つめの「力」ですが、 「力」にも色々あ の

ながら成長しています。これを生成化育と 言います べてのものにあり、さらに質的に変化にし 定の軌道を回っています。この運行はす この力は運化のことです。惑星を見ると

この流れは植物の軌道です。 花が咲いて実をつけ、そして再び落ちる 芽して徐々に成長し、幹や枝、葉が成長し、 植物でいうと、 秋に実が落ちて、 春に発

という軌道があります。 を産んで育み、それから老いて死んでいく 動物にも、 生まれて、成長して、子ども

して偶然ではなく、神が生成化育し、 が良い方向へ進化していきます。これは決 これらの軌道によって宇宙が変わり、 これは誰にも変えることができません。 全体 導い

と〝親子の愛情〟があります。 三つめの「霊魂」は その働きの中に、命を大切にする思い 「心」のことです。

隠して守ろうとします。 敵が襲って来た場合は、 べやすい大きさに砕いてあげます。 ている時、 例えばメスのニワトリがヒヨコに餌を与え 食物その他必要な諸条件を求めています。 生存能力として、本能、光、 ていることは生きようする意欲です。この 生物の心の働きで最も基本的で、共通し 動物でも、 それが食べにくかったら嘴で食 親子の強い愛情があります。 ヒヨコを羽の中に . 温 み、 また外 酸素、

い心性なのです。 に持つ親和の情とは、 このような動物の心の働きは、 困難に立ち向かう勇猛心、 神から与えられた尊 お互いの間 育てる知

≣

ではこのような教えがあります。 神と人との関係を表す言葉として、 『神は万物普遍の霊にして人は天地経綸の 大本

発揮す』 主体なり、 神人合一して茲に無限の権力を

の霊が宿っています。 在であり、その神が創られた全ての物に神 神はすべてのものを創造された普遍の存

かなければなりません。 そのことを忘れずに大事に扱い、 ければ、その姿を保つことすら出来ません。 草一本、お米一粒、 机一台、 神の力がな 育ててい

ための力を授かっています。 主体となってこの世を任されていて、 願われる世界を実現する役目があり、 中でも私たち人間は、 神の代理者として その 神が

の最善を尽くすことです。 を捧げること、そして日常生活の中で自己 なるためには、まず神に対して真剣に祈り ん。「神人合一」、つまり神と人とが一つに ことができないと発揮することができませ しかしその力は、真に神さまとつながる

流が降りてきた瞬間と言えます。 きが生まれる。それはまさに、神からの内 呼ばれるものがあります。 に打ち込んでいるとき、 発明などでインスピレーションと 素晴らしいひらめ 物事に一生懸命

無限の力を発揮できるのです。 杯の努力をする。そこで初めて神が宿り、 方へ心を向けることです。それから真剣に とにかく一番大事なのは、常に神さまの 自分のやるべきことに対して精一

こそ宇宙創造神なのです。 研究をしました。そして一般に無意識とい 象が多いことから、 的無意識)があると発表しました。この心 われる人の奥底には、人類共通の心(集合 心理学者のカール・グフタス・ユング博 世界各地の神話や伝承に共通する事 人の深層心理について

守護神という存在があって、この本守護神 常に善玉と戦っています。 の補助的な役割として善玉(神性)が存在 あり、その間には私たちの本性と言える本 (獣性)です。これは欲望や怠け心のことで、 すると。そしてその対面にあたるのが悪玉 私たちの心の一番奥には、宇宙創 造神が

けば、自然と霊魂が向上して行きます。 らないのです。克服して、善玉が勝ってい て、悪玉の働きを克服していかなければな ています。 私たち人間は皆、善玉と悪玉の両方を持つ 人間はその善玉の働きを伸ばし

働きとなるのです。ですから悪玉を完全に 追い出すことはできません。 てしまいます。電気のプラスとマイナスの ように反発し合うことによって、 したらどうかと意見も出てくると思います。 しかし、善玉だけになると力がなくなっ では悪い方へ行かないように善玉ばかり はじめて

「一霊四魂」を与えてくれています。 常に神さまに祈り、 魂とは「勇・親・愛・智」のことです。 この霊魂の向上のために、神は私たちに 一霊とは、省みる力で良心とも言えます。 心を向けていると、

霊四魂がしっかりと働きます。

しまうのです と、この一霊四魂が正常に働かなくなって しかし悪玉に少しでも占領されてしまう

です。だから常に悪玉に負けないように、 これは、悪玉に負けてしまったということ 苦境や困難にあったとき、行く道が分から 自分自身が分からなくなってしまいます。 はそんなこと絶対に思うはずがありません。 機を語ることがありますが、 なくなってしまうのです。 善玉を伸ばしていくことを意識しないと、 つまりは自分で生きていると思うから、 殺人犯が、「人を殺したかっ 心を神にまかせ、 人間の本性で た などと動

神と共に生きる えばどんな困難も乗り越えていけるのです。 や親和力などの知恵をいただき、 神の示された大道に沿って行けば、

それに従

勇猛心

れ以外に方法はありません。 を発揮し、神性を磨かなければなりません。 そのためには常に神へ心を向けていく、 私たちは神の子として、一霊四魂の働き そ

ないと、本当の幸せは訪れません。 います。神と共に生きることを心掛けてい 今の世の中は神の道から離れてしまって

ることです。それが神と共に生きる本来の に守られているという気持ちがあれば、 液を循環させて、呼吸をしています。 らっています。そのことを神に感謝し、 ための空気も水も食べ物も全て与えても 然と感謝の気持ちが生じてきます。 当たり前のようにしている行動も、 人の生活であり、姿なのです。 私たちの身体は常に、心臓を動かし、 生きる 神さま この 自 血

東 光 苑 次 祭

祥児大本総代のもと執行され、 人が参拝した。 十二日、午前十時三十分から、 東光苑月次祭・市杵島姫命例祭は八月 三百四十八 斎主・加部

教百二十年瑞生大祭」と「大本歌祭」につ あいさつに立ち、天恩郷で執行された「開 の武山さくらさん、 口王仁三郎聖師のご教示を引用して解説。 いて紹介したほか、 釜は村井社中が担当した。 主会の小池翔音くん、伶人は宮咩会関東支 ん姉妹と神奈川主会の田中綾乃さんと山梨 「信徒一人ひとりがみ教えを学び『芸術即宗 祭典後、 祭員は千葉主会、少年少女祭員は同主会 大本神諭拝読は長友智栃木主会長、 浅田秋彦東京宣教センター長が なおひさん、 大本と芸術について出 あおいさ 添

込み希望者は信徒・一般を問いま ご本人に代わっての申し込みも です。所定の申し込み用紙に必要 を明記の L、祭典玉串 (仟意) 添えて、所属の機関、または東京本部 教即生活』

を実践し、

信仰をより深めなけ

続いて、

ればならない」と述べた。

祭務課までお申し込みください 申込締切 10月15日(月)必着 ご祈願は祭典後1週間執り行います その他

直会後、

第21回家庭平安祈願祭

大本東京本部3階ご神前

日 時

所

申し込み

出口なお・出口王仁

二郎の世界を語る

実的努力が大切である」と説いた。

10月20日 (土) 午前10時30分~

として発令)が行われ、

来 ◇離任あいさつ 新東京本部ご造営中の五年前に着任以 関東教区の皆さまには、懇意にして 木村 茂 (総務部財務課) げます。聖地にて笑顔 いただき感謝申し上



での再会を楽しみに

しています。

緒させていただきました。これよりは長 東日本大震災の翌日から皆さまとご一 松家泉の (祭務部祭祀課



り申し上げます。 多幸とご発展をお祈 生殿から、皆さまのご がとうございました。 あり

ろしくお願い申し上 りに再び東京に。 なり、以来十五年ぶ げます。

担当教区が四国より関東へ変更になりま 七月二十日付の人事異動にともない

申し上げます。 ともよろしくお願い した、特派宣伝使の 大久保良です。 今後

泉氏が綾部祭祀センター祭務部祭祀課主任 総務部財務課主幹として、藤本光氏が東京 異動の報告(木村茂氏が亀岡宣教センター 長の三人が、それぞれあいさつを述べた。 として、大久保良氏が関東教区特派宣伝使 飯田多津子茨城主会長・清水春雄千葉主会 で新機関長に就任された長友智栃木主会長・ 宣教センター総務管理課主事として、 主会長連絡協議会」が講座室で開かれた。 役員改選後初となる「関東教区 七月二十日付で発令された人事 次いで八月一日付 松家 る。 『あの世』と『この世』―」と題して開催さ まの摂理の尊さや人生の意義が明らかにな の情態やみたままつりの重要性などについ て紹介したほか、霊魂と肉体の関係、 れた。参加者は二十四人(内、 次長を講師に「『あの世』を知って生きる-航空会館において、森良秀東京宣教センター 午後七時から八時三十分まで、 口王仁三郎の世界を語る』は、 て解説。「霊界の存在を知って、初めて神さ 講座では、死の意味や霊界の実在につい 第百十四回大本公開講座『出口なお・出 しかし、今私たちが生きている現界は 一般八人)。 港区新橋の 八月十五日

東光苑主催 祭典・行事予定

9 日 (日) 午前10時30分

東京本部・関東教区の皆さまにお世話に

昭和六十二年から平成九年の九年半

◇着任あいさつ 藤本 光 (総務管理課主事)

東光苑月次祭(長寿感謝祭

秋季合同慰霊祭

11日(火)午後7時

全国一斉世界平和祈願祭

19日 (水) 午後7時~8時30

大久保 良 (特派宣伝使)

講題 芸術は宗教の母なり 「出口なお・出口王仁三郎の世界を語る」

浅田秋彦(東京宣教センター長) 宗教即生活即芸術

23日(日)午前10時30分

(22 年)

三代教主毎年祭

東光苑秋季祭式講習会

29日 (土) 30日

ፀ

30日(日)午後6時~8時00分

秋をめでる夕べ(旧8月15 且

10 月 (クリーン月間)

14日 (日) 午前10時30分

東光苑月次祭・市杵島姫命例祭

17 日

講題 今求められる食・農・環境 「出口なお・出口王仁三郎の世界を語る」 (水)午後7時~8時30分

島本光久 ([社]愛善みずほ会理事 今こそ、お土のこころを-

18日 (木) 午後7時

第45回霊界物語全国一斉拝読会

20 日 第21回家庭平安祈願祭 (土) 午前10時30分

物的法則に支配された世界である以上、 現